

科目名	特定装具実習Ⅱ			授業の種類	講義/実習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
脳性麻痺に関連する装具の製作に必要な採型・採寸の基本的理論並びに方法及び適合の理論並びに実際について学ぶ。また、脳性麻痺の病態の生体力学的根拠に基づく製作理論及び技術について学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
実習：代表的なPAFOについて講師のDEMO製作を通してその技術について学ぶ。 講義：症状・障害や装具療法の概要，装具の構成要素の基本知識，生体と装具の適合の基本知識及び装具装着時の歩行等について学ぶ								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
脳性麻痺の病態と装具療法について理解している。 症例に対して必要な装具機能を理解し、脳性麻痺リハビリテーションについて説明できる								
	講義内容							
1	授業オリエンテーション							
2	小テスト①(脳性麻痺)、小テスト②(下肢の解剖・英語含む)、脳性麻痺概論							
3	講義 脳性麻痺 概論							
4	講義 脳性麻痺 各論							
5	講義 脳性麻痺 各論							
6	講義 脳性麻痺 各論							
7	講義 脳性麻痺 各論							
8	講義 脳性麻痺 各論							
9	講義 脳性麻痺 各論							
10	講義 脳性麻痺 各論							
11	CPモデルPatientから、特性、歩行を学ぶ							
12	CPモデルPatientから、特性、歩行を学ぶ							
13	CPモデルPatientから、特性、歩行を学ぶ							
14	CPモデルPatientから、特性、歩行を学ぶ							
15	CPモデルPatientから、特性、歩行を学ぶ							
16	GW 各部位に関わる装具に必要な装具の機能、特性とその理由							
17	GW 各部位に関わる装具に必要な装具の機能、特性とその理由							
18	GW 各部位に関わる装具に必要な装具の機能、特性とその理由							
19	GW 各部位に関わる装具に必要な装具の機能、特性とその理由							
20	GW 各部位に関わる装具に必要な装具の機能、特性とその理由							
21	GW 発表							
22	GW 発表							
23	GW 発表							

2023 年度

授業概要

科目名	特定装具実習Ⅱ			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	30回	時間数	60時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年		必修・選択 必修
回数	講義内容						
24	GW 発表						
25	講義 CPIに適應する装具について						
26	講義 CPIに適應する装具について						
27	講義 CPIに適應する装具について						
28	講義 CPIに適應する装具について						
29	講義 CPIに適應する装具について						
30	講義 CPIに適應する装具について						

【 準備学習・時間外学習 】

症例に対するプレゼンテーション準備

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井周一編	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

プレゼンテーション+小テスト+終講試験